

第20回 フレンドリーカップ バasketボール大会
兵庫県女性Basketボール連盟交歓大会

日時:平成29年11月12日(日)

場所:淡路市立一宮体育センターいざなぎアリーナ 淡路市立東浦中学校 体育館

Aコート					戦評														
コート	ゲーム		得点	チーム名															
A-1	シニア	エンドレスローズ	47	<table border="1"> <tr><td>14</td><td>-</td><td>6</td></tr> <tr><td>10</td><td>-</td><td>16</td></tr> <tr><td>8</td><td>-</td><td>2</td></tr> <tr><td>15</td><td>-</td><td>6</td></tr> </table>	14	-	6	10	-	16	8	-	2	15	-	6	30	西神マモデルS	第1ピリオドはエンドレスローズが粘り強いディフェンスから得点につなげリードして終わる。第2ピリオドは西神マモデルSが⑩中島の3Pシュートなどでリズムをつかんで2点差まで追いあげ、前半を終える。第3ピリオドは両チームとも堅い守りで一進一退の戦いとなる。第4ピリオドはエンドレスローズが⑬東泉の得点でじりじりと点差を広げ17点差で勝利した。
14	-	6																	
10	-	16																	
8	-	2																	
15	-	6																	
A-2	シニア	桜香コミックス	50	<table border="1"> <tr><td>12</td><td>-</td><td>5</td></tr> <tr><td>15</td><td>-</td><td>2</td></tr> <tr><td>7</td><td>-</td><td>3</td></tr> <tr><td>16</td><td>-</td><td>5</td></tr> </table>	12	-	5	15	-	2	7	-	3	16	-	5	15	WINK	第1ピリオド、両者ゾーンディフェンスからゲームスタート。桜香コミックスはミドルシュート、リバウンドシュートで着実に得点を重ねる。第2ピリオドに入ってもWINKはオフェンスのペースをつかみきれず桜香コミックスが終始リードする形で前半終了。第3ピリオド、どちらも決め手をかくプレイで得点につながらず、桜香コミックスリードのまま第4ピリオドに移る。WINK⑭小暮が積極的にトライインを試みるがシュートを決めきれず、最後まで桜香コミックスのペースで試合終了となった。
12	-	5																	
15	-	2																	
7	-	3																	
16	-	5																	
A-3	シニア	WINK	32	<table border="1"> <tr><td>4</td><td>-</td><td>4</td></tr> <tr><td>11</td><td>-</td><td>2</td></tr> <tr><td>7</td><td>-</td><td>10</td></tr> <tr><td>10</td><td>-</td><td>8</td></tr> </table>	4	-	4	11	-	2	7	-	10	10	-	8	24	西神マモデルS	第1ピリオド、両チームともマンツーマンディフェンスで始まり、お互い果敢にシュートを打つがなかなか決まらない。第2ピリオドも一進一退の状態が続くが、WINK⑭小暮の3Pシュートが決まりリズムにのる。後半に入り西神マモデルSはリバウンドシュート、スティールからの速攻で一気に点差を縮める。最終ピリオドWINK⑭小暮の連続3Pシュートで突き放し、西神マモデルSもリバウンドシュートで得点、粘りを見せるが32-24でWINKが勝利する。
4	-	4																	
11	-	2																	
7	-	10																	
10	-	8																	
A-4	シニア	桜香コミックス	42	<table border="1"> <tr><td>10</td><td>-</td><td>8</td></tr> <tr><td>7</td><td>-</td><td>5</td></tr> <tr><td>15</td><td>-</td><td>7</td></tr> <tr><td>10</td><td>-</td><td>4</td></tr> </table>	10	-	8	7	-	5	15	-	7	10	-	4	24	エンドレスローズ	第1ピリオド、桜香コミックスは多彩なパスまわしでボール運び、得点を重ね、堅実なマンツーマンディフェンスで相手のパスミスやさそい優位にたつた。第2ピリオドはエンドレスローズのディフェンスが厳しくなりオフェンスでもリズムに乗り始め、互角の戦いになった。第3ピリオドはエンドレスローズは相手のゾーンディフェンスを攻めあぐね、ほぼ⑧川口の3Pシュートの得点にとどまり、桜香コミックスはリバウンドからの速攻などで点差を広げた。第4ピリオド、両チームともスピードある攻防であったがシュートが決まらず、桜香コミックスが逃げ切った。
10	-	8																	
7	-	5																	
15	-	7																	
10	-	4																	
Bコート					戦評														
コート	ゲーム		得点	チーム名															
B-1	ゴールデン	アゲインズplus	44	<table border="1"> <tr><td>14</td><td>-</td><td>5</td></tr> <tr><td>8</td><td>-</td><td>10</td></tr> <tr><td>12</td><td>-</td><td>0</td></tr> <tr><td>10</td><td>-</td><td>10</td></tr> </table>	14	-	5	8	-	10	12	-	0	10	-	10	25	CZ&Purple	先攻はアゲインズplus⑰後藤のミドルシュート。CZ&Purpleのゾーンディフェンスに対し、外からのシュートを積極的に狙い、オフェンスリバウンドで着実に得点。さらに相手のミスからの速攻が決まり波に乗る。対するCZ&Purpleは第2ピリオドからアゲインズplusの厳しいディフェンスのすきについてカットイン、連続得点で波に乗る。だが第3ピリオドからはさらにアゲインズplusの厳しい当たりでスティールからの速攻が立て続けに決まり、ゴール下ではアゲインズplus⑳浅野の確実なシュートでCZ&Purpleを大きく引き離れた。最後まで粘り強くCZ&Purple⑤東澤が得点したが、終始アゲインズplusがリズムを崩さず安定した試合運びをした。
14	-	5																	
8	-	10																	
12	-	0																	
10	-	10																	
B-2	ゴールデン	西播磨ドリーム	44	<table border="1"> <tr><td>12</td><td>-</td><td>3</td></tr> <tr><td>13</td><td>-</td><td>8</td></tr> <tr><td>10</td><td>-</td><td>7</td></tr> <tr><td>9</td><td>-</td><td>6</td></tr> </table>	12	-	3	13	-	8	10	-	7	9	-	6	24	FINE	スタートから西播磨ドリームの速攻が連続して成功しリードする。第2ピリオドに入りFINEのシュートが入り出すのが、11-25で前半終了。後半も西播磨ドリームがリバウンドシュートを決め、着実に得点を重ねた。
12	-	3																	
13	-	8																	
10	-	7																	
9	-	6																	
B-3	ゴールデン	ビッグママ'S	21	<table border="1"> <tr><td>8</td><td>-</td><td>0</td></tr> <tr><td>2</td><td>-</td><td>2</td></tr> <tr><td>9</td><td>-</td><td>2</td></tr> <tr><td>2</td><td>-</td><td>6</td></tr> </table>	8	-	0	2	-	2	9	-	2	2	-	6	10	CZ&Purple	第1ピリオド、ビッグママ'Sは⑳須藤を中心にバランスよく攻め、守備もマンツーマンディフェンスでフレッシュをかけノーゴールでおさえる。第2ピリオド、お互いターンオーバーの繰り返しでなかなかプレイがおさまらず10対2でビッグママ'Sリードで前半終了。第3ピリオド、ビッグママ'Sのペースでこつこつ得点を重ねる。第4ピリオド、反撃したいCZ&Purpleだが、点差は縮まらず、ビッグママ'Sが逃げ切る。
8	-	0																	
2	-	2																	
9	-	2																	
2	-	6																	
B-4	ゴールデン	アゲインズplus	54	<table border="1"> <tr><td>13</td><td>-</td><td>2</td></tr> <tr><td>19</td><td>-</td><td>0</td></tr> <tr><td>14</td><td>-</td><td>2</td></tr> <tr><td>8</td><td>-</td><td>2</td></tr> </table>	13	-	2	19	-	0	14	-	2	8	-	2	6	FINE	第1ピリオド、アゲインズplusはスティールからの速攻、ゴール下のシュートを確実に決め先手を取る。第2ピリオドも終始アゲインズplusのペースでFINEは得点をあげることができない。後半に入っても、アゲインズplusの厳しいディフェンスの前にFINEは打つ手がなく、地力を発揮したアゲインズplusが勝利した。
13	-	2																	
19	-	0																	
14	-	2																	
8	-	2																	
B-5	ゴールデン	西播磨ドリーム	35	<table border="1"> <tr><td>11</td><td>-</td><td>5</td></tr> <tr><td>5</td><td>-</td><td>0</td></tr> <tr><td>10</td><td>-</td><td>4</td></tr> </table>	11	-	5	5	-	0	10	-	4	11	ビッグママ'S	第1ピリオド、ビッグママ'S⑳須藤のインターセプトから始まる。一進一退のゲームから西播磨ドリームのリバウンドからの速攻で先行する。第2ピリオド、両チームとも激しいディフェンスにシュートが決まらない中、西播磨ドリームが得点を重ねていく。第3ピリオド、西播磨ドリームの堅いゾーンディフェンスにペースがつかめないビッグママ'Sに対し、速攻、リバウンドシュートを決めていく西播磨ドリーム。第4ピリオド、疲れが目立ったビッグママ'Sに対して、西播磨ドリームが優位に			
11	-	5																	
5	-	0																	
10	-	4																	

シニア
優勝 桜香コミックス
2位 エンドレスローズ
3位 WINK
4位 西神ママドルS

ゴールデンシニア
優勝 アゲインズPLUS
2位 西播磨ドリーム
3位 ビッグママ'S
4位 CZ&Purple
5位 FINE